

収受番号: 136

サービス評価結果提出届 (兼受理書)

健康福祉局介護事業指導課 あて

(太枠内のみ記入してください。)

提出日: 2023年2月15日

届出者	サービス種別 (該当に○)	○	認知症対応型共同生活介護	○	介護予防認知症対応型共同生活介護						
	事業所番号	1	4	7	3	8	0	0	4	4	7
	事業所名	株式会社よこはま夢倶楽部 グループホーム夢観									
	事業所所在地	(〒224 -0007) 横浜市都筑区荏田南 3-14-1									
	担当者名	管理者 宮島 万樹									
	連絡先	電話	045-914-7001			FAX	045-914-7007				

次のとおり、資料を添えて提出します。

外部評価実施方法 ※実施した方法に○を記入してください		外部評価機関による評価	<input checked="" type="checkbox"/>	運営推進会議における評価
外部評価受審結果表受理日		2023年1月23日		
添付書類 (チェック欄にレ)	チェック欄	レ	自己評価及び外部評価結果※(外部評価の緩和適用年度は自己評価のみ)	
		レ	目標達成計画	
		レ	返信用封筒(84円切手を貼った返信先明記の長3封筒)	

※運営推進会議における評価の場合は、「自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール」を提出してください。

(以下は記入しないでください。)

次のとおり、サービス評価結果報告書を受理しました。

報告書受理日	5年6月15日	実施年度	4年度
受理内容	○ 自己評価結果	○ 外部評価結果	○ 目標達成計画
次回実施期限	6年3月31日		

<次回の外部評価実施後、評価機関から受診結果表を受理した日から1か月以内に報告書を提出してください。>

<この受理書は再発行しません。外部評価の緩和の適用を受ける際に必要になりますので、きちんと管理してください。>

【発行】 横浜市健康福祉局介護事業指導課 電話 045-671-3466 FAX045-550-3615

受付担当者: 

横浜市収受印
5.6.15

目標達成計画

事業所名 株式会社よこはま夢倶楽部
グループホーム夢観
作成日 令和5年1月23日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35・36	レクリエーション・外出支援などの不足 (コロナ禍により行動制限の影響もあり)	個別対応やレクリエーションの時間を業務時間に組み込みご入居者様が何かの楽しみをもつ時間をもちもらう	業務のケアタイムマニュアルを見直し散歩やレクリエーションの時間を組み入れ日々の日課にしている	3か月
2	37	施設内各所の掃除の徹底による清潔保持	施設内・玄関・面会場所などのほこりや汚れ・臭いにも気を配り生活な印象が持てる施設作りに努める	夕方からの時短パートの業務をメインとし細かい指示書のもと、毎日同様に掃除をしていく	1か月
3	2	地域との交流や町内活動やボランティアさんなど依頼し地域に開かれた施設作りを行う	地域のイベントへ参加や施設のイベントに地域の方々をお誘いし相互に行き来のある施設づくり	近隣やご家族様が参加しやすい施設イベントを企画し、またご家族様での演奏会なども積極的にサポート準備をする	1年間を通して
4	17	ユニット間の情報共有不足があるので横の繋がりを意識し全スタッフが周知できる環境作りを目指していく	社内情報を社内メールと回覧で共有し、ユニットの問題事例などを共有し共に改善を図っていける組織作りを実践していく	各棟のリーダー会議を定期的に行い情報や事例を共有し、全スタッフが、周知していく	1年間を通して
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1473800447	実施年度	令和4年度
法人名	株式会社よこはま夢倶楽部		
事業所名	株式会社よこはま夢倶楽部 グループホーム夢観		
所在地	(224-0007) 横浜市都筑区荏田南3-14-1		
サービス種別	■認知症対応型共同生活介護	定員	計 27 名
	■介護予防認知症対応型共同生活介護	ユニット数	3
自己評価作成日	令和5年度1月20日	評価結果 市町村受理日	

2. 運営推進会議開催日時・場所

日時	令和5年1月23日14時～15時	場所	夢観 会議室
----	------------------	----	--------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人数
委員	利用者又は利用者の家族	3人
	地域住民の代表者	1人
	当該サービスに知見を有する者	1人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	1人
	介護従業者	0人

4. 事業所の特徴

ご本人・ご家族様が望まれるなら最期まで当グループホームで過ごしていただけます。在宅医療・介護と連携し入居者様を支えています。

。自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念である「その人らしい暮らしを支える尊厳のあるケア」を常に心掛けている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ禍で感染症予防対策により外部との機会は減っている。今後自治会への参加を再開できるようにしていく。	以前と同じはむずかしいが検討できた事や自治会と話ができたなど、当事者の声をあげていく		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度より再開しており、サービス、状況の報告を行っている。	フランクにやり取りしている。本来の取り組みができている		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナワクチン接種についてや徘徊が頻繁な入居者の離棟時の搜索連携の協力を築いている。	今後も密に取り合えるよう積極的に取り組んでいきたい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束会議を実施し、スピーチロックなどについての研修もおこなった。	安全面を優先して自立支援ができない環境を作らないよう意識している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる限り拘束せず代替えなどで対応している。また研修なども行っている。身体拘束会議でスローガンを決め全棟取り組んでいく
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不適切なケアや過剰なケアが行われないよう社内研修を実施している。	声掛けなどで入居者様が不快と感じてしまうような発言などについても施設内で話しあっている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	防止の徹底がされている。引き続き不適切なケアはグレーゾーンがあるので研修は大切である
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営方針、経営理念にも権利擁護について挙げており、運営者は率先して職員に通達し、共有意識を図っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	見学・お問い合わせ時に料金やサービス内容について明確に明記しておりご理解頂けるまで詳細説明している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	相談・苦情申し立て先を契約書や重要事項説明書に明記し電話や来棟時にも対応している。	運営推進会議や各棟や管理者の携帯に繋がりにいつでもご家族様からの声を聴ける体制を作っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意見は反映されている。意見や要望を聞く手段ができている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は毎年度に目標管理シートを作成し管理者が面談し意見や提案を言い合えるような体制を作っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人事考課により、評価に応じたキャリアアップ制度と資金反映、休憩室の完備などモチベーションアップに努めている。	各棟のリーダー、管理者、統括部長の3段階で評価をしてキャリアアップに繋げている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	キャリアアップ制度の導入でスタッフのモチベーションアップに努め就業環境の整備はできている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新規職員にはOJTを中心にスキルを身に付けるよう支援している。動画での研修を取り入れ知識向上に努めている。	研修では座学プログラムと現場でのOJTをしっかりおこなっている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スキルアップについてはe-ラーニングの法定研修やオンラインにより外部研修を取り入れている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナ禍で交換研修は中止にしているが、ズームや電話を活用し情報交換に努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員とご本人との楽しい時間を共有し良い関係を築く努力をしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナ禍で面会制限しているが、感染症予防をしつつご家族と繋がれるようTV電話なども活用している。			

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	情報共有のため介護記録の内容を充実しご家族も観覧し共有しながら支援計画に反映している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	モニタリングを6ヶ月毎に行い、ご本人主体の介護計画を各分野と連携しながら作成している。	モニタリングとご家族様の意見を取り入れご本人の意思に寄り添えるような目標・計画作りをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプランは目標・計画を立てて作成している
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録にて食事・水分量・排泄・入浴などの他にリネン交換やケアプラン実施状況・ご本人の発言なども記録している。	日々のご様子を記入しケアプランに繋げている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人様の発言も記録に残してご家族様が観覧できるようにしている
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人・ご家族の要望に配慮し柔軟性、多機能性を活かした支援を提供しお看取りなどにも尽力している。	ご家族様が遠慮している事があるが、ご家族との時間を大切に出来るようにしている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自治会の加入により周辺情報が把握できるようにしている。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様には事業所提携医と契約し訪問歯科・皮膚科・接骨医・理学療法士などを受け入れている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限り早期退院できるよう回復状況を医療、家族と行う。ICには積極的に管理者、ケアマネが同席し速やかな退院支援に結びつけている。	入院中はどうしてもADLが下がってしまうので治療が終わり次第退院に向けて医療機関と連携を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	退院については積極的に取り組まれている
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族、ご本人の意見を最大限に尊重し安心・納得した終末期を迎えられるようお看取りまで支援している。	居室でご家族様と一緒に過ごせるよう環境作りやご様子の報告などおこなっている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族との話し合いも十分に行われている。訪問看護を積極的に入れ医療との橋渡しを行っている

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の対応マニュアルを整備し、周知徹底を図っている。急変や事故発生時に対応できるよう実践力を身に付けるよう取り組む。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回防災訓練を実施している。防災備蓄品を完備し地域の方々も利用して頂く。	入居者様のADLやメンバーが変わると非難時の介助方法が変わってくるのでその都度に合わせた避難方法を変更・追加している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の防災訓練を実施され、災害対策は充分やっている
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の自尊心を傷つけないよう、日常に選択肢を持ってもらえるよう声掛け支援をしている。	言葉使いなどご本人に対しての配慮を意識していけるようスタッフ一人ひとりが意識していく	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プライバシーを損ねない取り組みは難しいが本人への思いやりはできている
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースを尊重した生活リズムと自己決定を優先できるよう支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ禍で職員と一緒に食事は中止にしているが、季節感を感じる食事を提供している。	食事の内容や場所など食事以外の環境作りも大切にしていきたい	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節感を感じる食事を提供し工夫を充分に感じられる
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療と連携し食事形態・栄養バランスや摂取量を把握し水分確保しやすいように給湯器を設置している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	提携歯科医、施設歯科衛生士によつての口腔ケアを実施し、職員も指導によつて口腔ケアに活かしている。	入居者様を理解している施設専属の歯科衛生士によつて入居者様の拒否なく口腔状態の観察・ケアをおこなっている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	うがいができない方に対しても専用の歯磨き粉を使用し口腔ケアを充分におこなっている
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立支援を重視し個々の排泄パターンに応じた支援をしている。	できる限りトイレでの排泄を意識し介助している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に対応がなされているが自立支援の援助も今後の課題である

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	浴槽の湯を一人ずつの入れ替え感染症予防を重視している。リフト浴を完備しすべての方がお湯に浸かれることができる。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活リズムを整え眠れない時も無理強いせず音楽や話し相手になる支援を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりを使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬管理マニュアルに沿ってトリプルチェックを行い投薬漏れ、誤薬防止にも徹底している。	職員が固定され服薬事故がだいぶ減ってきているが、基本のマニュアルに従って服薬管理をおこなっている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	いま一度マニュアルトリプルチェックの流れを確認し、事故を最小限にするため今後もヒアリハット、インシデントレポートを活用してほしい
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家事や趣味、役割を持ってもらうよう支援し自分が必要とされていることを実感できるよう支援する。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナ禍で外出は控えているが、施設内のカフェに散歩や日光浴の機会をもうけている。外食できない代わりに出前なども活用している。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族の同意を頂ける方には職員が預かりご希望の品を代理で購入してる。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	携帯電話を所持されてる方や手紙、年賀状などのやり取りを支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能や理解力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	カフェ、ガーデン、テラスなどの共有空間の利用やリクライニングソファで寛いで頂けるようになっている。	各棟リビングに置いてあるソファでくつろがれている。また入居者様でお庭の椅子をペンキできれいに塗ってくださったりしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設内にカフェがありリラックスできる環境作りがされている

		ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている					
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報共有のため介護記録の内容を充実しご本人の機嫌。会話内容なども共有し支援計画に反映している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族以外の友人なども面会や電話がしやすい雰囲気作りに努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関・廊下のスロープや手すりなどで安全かつ自立支援に適した生活環境を提案している。	お風呂場・トイレなどの手すりを最大限に生かし入居者様の ADL 維持に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立支援に向けた生活環境を提供し、安全な環境作りがされている
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員側の都合ではなく、入居者様のペースを尊重し起床・就寝・食事・入浴が自己決定を優先している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今まで使われていた愛用品や家具などを使って頂けるよう心がけている。	携帯やお人形などご本人が使っていたものをそのまま使ってもらって、お酒やたばこなども施設管理で利用している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	愛用品や家具などを身近に持ち本人の思いを大切にしている
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ禍で感染予防の為病院などの必要最小限の外出のみだが、ワクチン接種後には徐々に外出支援を増やしていく。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の得意な事や趣味嗜好を知り、楽しく力を発揮してもらえるような支援をします。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご入居者様個々の自己決定や選択を尊重し日常生活でご本人が選択しやすい場面づくりを心掛けて尽力している。	段々とコロナ禍が緩和されつつあるので感染症対策取りつつ活動できる範囲を広げていきたい	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生き生きと過ごせる日々を心掛け本人中心の考え方がされている
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナ禍で必要最低限の交流のみだが感染症が収まったらまた交流できる機会を増やしていく。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員と共に楽しい時間を共有できるよう、お互いが支え合えるいい関係を築く努力、支援している。	自分の家のように過ごしてもらえよう地域とご家族と職員と連携してご本人を見守っていく	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	このまま職員との良好な関係性を保ちご本人が安心して暮らしていけるよう支援して欲しい